

文化を配慮した日常生活支援ボランティア養成講座 開催

日本語で介護支援をしたり、されたり。そんな環境作りを今から一緒に始めませんか。

人と接するのが好きで、今ある時間を自分だけでなく社会のために役立てたい、と思っている方に朗報です！文化を配慮した介護を推進する公益団体デージャックは、この秋、フランクフルト市の福祉団体カリタスと提携し、日常生活支援ボランティアの養成講座を共同開催します。この講座では、日本人受講生には必要な日本語資料も提供されるほか、異文化の中での介護支援を考えるにあたって、「日本」というルーツを例にしながら、特別に日本人講師のもとで日本語で十分に意見交換・内容理解を行えるよう準備されています。

第二回講座受講終了後から、実際にボランティアとして家庭訪問をし（経費補填あり）、要介護の方やその家族の支援を実践します。相手の信頼を得る、相手の心に寄り添いながら相手の言葉に耳を傾ける、生きる楽しさを持ち続け尊厳を失わない老後を送る手助けをする — 外国人である私たち日本人だからこそ、自文化を念頭に他の文化に対しても配慮のできる介護支援を実現できるのではないのでしょうか。そして、それはドイツのシステムを利用しながら在独邦人の中でお互いに助け合える邦人社会を築く土台となると私たちは考えています。

ボランティアとして派遣先でする活動の内容は、たとえば、

- 日常の話し相手となる、写真を見ながら思い出話を聞く、童謡や童話を通して思い出を蘇らせる
- 訪問先の方の興味のあることを見つけ、一緒にする（手作業、料理、食事など）
- 家の中での歩行、運動支援、散歩、買い物、お友達訪問、役所や病院への付き添い

などがあります。

講習は全部で 32 コマ（1 コマ 45 分）、以下の日程でフランクフルト市ハウゼン地区で行われます。

講習日程	2018年10月26日（金）14:00～18:00	27日（土）10:00～17:00
	2018年11月23日（金）14:00～18:00	24日（土）10:00～17:00
	2019年1月25日（金）10:00～17:00	

この講座には、更に特典が準備されています！

この講座をベースに必要な講義時間数と実習をプラスすれば、**介護法 45 条に則った「公認ボランティア」の資格が取得できます。この追加講習と実習も今回はカリタスで申し込むことができます。**「公認ボランティア」の資格は、将来的にフランクフルト市以外の場所で活動する場合にも有効です。フランクフルト市外の市町村に在住の邦人の方々にも適用できる、お互いに支え合える在独邦人社会への第一歩と考えられます。

ボランティア講座参加の条件は、以下のとおりです。

- 人と接するのが好きな方、自国文化また異文化の人にもオープンに接することが出来る方
- 日常ドイツ語に問題のない方
- ボランティア講座の上記日程すべてに参加可能な方（32コマ、11月末から1月末、合計5日間）
- カリタスとのボランティア活動契約可能な方（1年間、月5時間程度、経費補填として時給€14）

これに対し、**カリタス・フランクフルト**から提供されるものは、

- ボランティア講座（ドイツ語、無料）
- 追加講座/カリタス附属施設でのボランティア実習（自由選択）
- 介護法 45 条規定の公認ボランティア講座受講証明交付
- ボランティア先の斡旋、ボランティアに関する定期的相談会や必要に応じて個別相談
- ボランティア活動中また活動先への移動中の保険

また、**デーヤック友の会**から、以下を提供します。

- 日本語による講座資料、講座内容理解を深めるための日本人講師とのワークショップ時間（デーヤック会員は無料、非会員 30 ユーロ）
- カリタスのボランティア講座における日本語・ドイツ語サポート
- ボランティア活動に付随する日本語での相談

上記の通り、デーヤック非会員の日本人参加者の方々には、資料準備・講師費用として 30 ユーロを申し受けることになります。これは、デーヤック友の会の年会費と同額であり、会員の参加者との公平性を保つものです。この理由により、この講習諸費 30 ユーロをデーヤック友の会への入会に利用していただくことも可能です。この場合、30 ユーロは 2019 年年会費として取り扱い、一年間、ニュースレターやその他の情報、相談などデーヤック友の会の会員としての特典もご利用いただけます。ただし、この規定は入会を強要するものではなく、講習代として一度限り 30 ユーロをお支払いいただくことも勿論可能です。

申込み締切 9 月 30 日

申込先 : satsutani@dejak-tomonokai.de

内容詳細（時間割、講師、会場案内など）、また不明な点がございましたら、お気軽にお問合せください。また、希望者多数の場合先着順となりますので予めご了承ください。

なお、このボランティア養成講座の具体的企画に至るまでの実態調査や意見交換、またこの広報に関しましては、ライン・マイン友の会よりご協力を得ております。この場を借りて御礼申し上げます。